

第3回

緊急地震速報講演会

— 緊急地震速報の本運用開始を迎えて —

のご案内

日時 2007年1月10日(水) 13:30~17:05

場所 静岡県 静岡市 静岡県コンベンションアーツセンター(グランシップ)

後援 気象庁、(財)震災予防協会、(財)地震予知総合研究振興会、日本地震工学会、(社)土木学会、(社)日本建築学会、(社)地盤工学会

防災科学技術研究所は、文部科学省の委託を受け、気象庁、リアルタイム地震情報利用協議会、日本気象協会と共同で、緊急地震速報を実用化させるための研究プロジェクトを推進してまいりました。その成果もあり、平成18年8月1日より気象庁による緊急地震速報の先行的運用が開始され、(財)気象業務支援センターから情報配信が行なわれております。また、多くの企業により、緊急地震速報を、数百万の国民に瞬時に伝達するためのシステムや、緊急地震情報を利用した防災対応システムの開発が行われており、地震災害の軽減の為に緊急地震速報が更に様々な分野で実用的に使用される条件が揃いつつあります。

本講演会では、地震災害の軽減に資するべく、関連諸機関の検討状況や成果を主として静岡県辺の防災関係者に紹介します。地震防災に関係される多くの方々の御来場を期待しております。

講演会

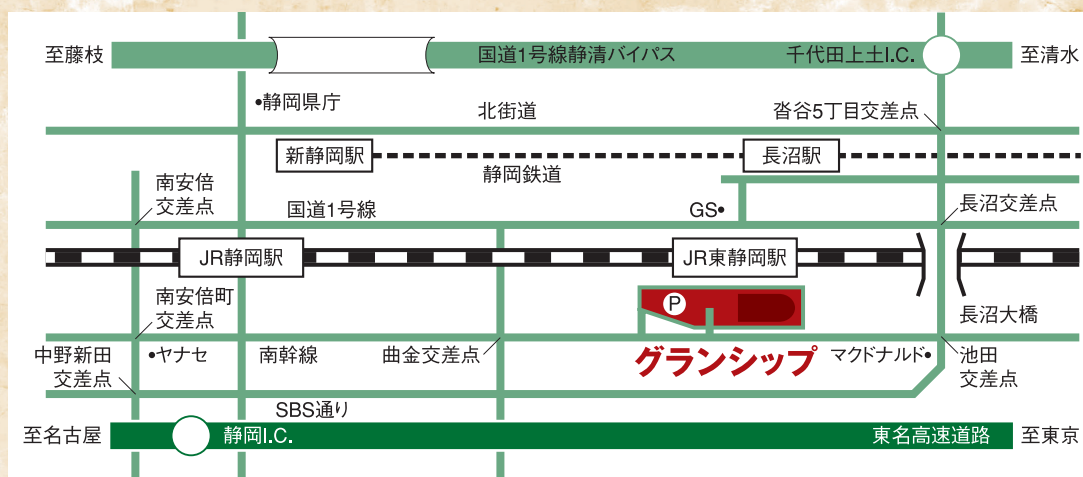
時間 13:30~17:05

定員 100名(ホームページより申込 先着順)

場所 静岡県コンベンションアーツセンター
(グランシップ) 映像ホール

講演予稿集代 2,000円

講演者 プログラムに詳細を記載



お車でお越しの場合 東名高速道路 静岡I.C.から6km、車で約20分。静岡バイパス 千代田上土I.C.から4km、車で約10分。
JRをご利用の場合 東海道新幹線(ひかり)で東京から1時間、大阪から2時間。静岡駅下車。東海道本線上り方面に乗換、東静岡駅まで約3分。
東静岡駅南口に隣接、メインエントランスまで徒歩約3分。
静岡鉄道をご利用の場合 新静岡駅から6分、新清水駅から14分、長沼駅下車。JR東静岡駅コンコース通過、南口出口まで徒歩約7分。
メインエントランスまで徒歩約3分。

講演会プログラム

日時:2007年1月10日(水) 13:30~17:05

[司会] 大保 直人 NPO法人 リアルタイム地震情報利用協議会 副会長

- | | | |
|-----------------------|--------------------|---|
| 1 | 13:30-13:40 | 開会挨拶
藤縄 幸雄 NPO法人 リアルタイム地震情報利用協議会 専務理事 |
| 2 | 13:40-13:50 | 防災科学技術研究の目指すところ
小中 元秀 独立行政法人 防災科学技術研究所 理事 |
| 3 | 13:50-14:10 | 緊急地震速報の先行運用および一般への報知
齋藤 誠 気象庁地震火山部 即時地震情報調整官 |
| 4 | 14:10-14:30 | 緊急地震速報の精度と今後の高度化について
堀内 茂木 独立行政法人 防災科学技術研究所 総括主任研究員 |
| 5 | 14:30-14:50 | 防災対応利活用システムの開発状況と課題
藤縄 幸雄 NPO法人 リアルタイム地震情報利用協議会 専務理事 |
| 14:50-15:00 休憩 | | |
| 6 | 15:00-15:40 | 緊急地震速報と連動した学校向け防災教育・訓練システム
源栄 正人 東北大学大学院工学研究科 教授 |
| 7 | 15:40-16:10 | 東海地震想定震源域直上で緊急地震速報をどう生かすか?
長尾 年恭 東海大学海洋研究所 教授 |
| 8 | 16:10-16:30 | 地上デジタル放送による防災情報データ配信
玉木 忠宏 パシフィックコンサルタンツ株式会社 システム企画部長 |
| 9 | 16:30-17:00 | 基調講演:東海地震の防災対策と緊急地震速報
井野 盛夫 富士常葉大学環境防災学部 教授 |
| 10 | 17:00-17:05 | 閉会挨拶
井野 盛夫 富士常葉大学環境防災学部 教授 |

独立行政法人 防災科学技術研究所

〒305-0006 茨城県つくば市天王台3-1
Tel.029-851-1611 Fax.029-851-1622
<http://www.bosai.go.jp/>

研究内容

地震、火山、水、土砂防災、雪氷、耐震工学に関する研究を行っている。地震研究では、日本全国に整備された基盤的地震観測網から得られるデータを利用し、日本列島直下で起きている様々な地殻活動を的確に把握・評価し、地震発生モデル化、予測に関する研究を行っている。また、緊急地震速報高度化や、地震ハザード評価の研究も行っている。

NPO法人 リアルタイム地震情報利用協議会

〒160-0004 東京都新宿区四谷2-14-4ミツヤ四谷ビル5階
Tel.03-5366-2720 Fax.03-5366-2740 <http://www.real-time.jp/>

活動内容

リアルタイム地震情報を有効活用して、関連行政機関や企業、公共施設、地方自治体との協力体制づくり、システムやデータの標準化、その他様々な調査や研究を通して、より安心で安全な国民の生活を築いていくことを目指しています。

活動内容

- 1.リアルタイム防災情報に関する調査・研究
- 2.リアルタイム防災情報の啓発と情報普及
- 3.リアルタイム防災情報に関する標準化の検討
- 4.リアルタイム防災情報に関する内外関連機関との連絡調整
- 5.リアルタイム防災情報の提供に関する研究

参加申込 連絡先

参加申込先 NPO法人 リアルタイム地震情報利用協議会
ホームページよりお申し込みください。 <http://www.real-time.jp/>

お問い合わせ先 NPO法人 リアルタイム地震情報利用協議会 担当 水井 E-mail:reic_info@real-time.jp